

ふじのみや探検

第3号 富士山の湧き水のひみつ



発行：富士宮市立中央図書館 〒418-0067 静岡県富士宮市宮町13-1 TEL:0544-26-5062 FAX:0544-26-1284

ひみつ1

どうして湧玉池から湧き水がでるの？

あなたの足元を見てください。ごつごつした岩や穴のあいた石がありませんか？そう、それらは、溶岩や軽石です。富士宮市は、富士山の溶岩の上にできた街なのです。美しいすそ野をひろげた富士山、実は富士山は、4階だてなのです。

1階は、先小御岳・2階は、小御岳・3階は、古富士山・4階が、新富士山（＝富士山）です。それぞれの階が何層にも分かれています。

新富士山は、よく水を通しますが、噴火によって、何層にもなっているので、その間を水が流れています。それに対して、古富士山は、水を通しません。そのため、富士山に降った雨や、雪解け水は、地下にしみこみ、古富士山の上を何層かの地下水となって流れます。そしてその境目からわき出すのが湧き水です。湧玉池もそうした湧き水の1つなのです。

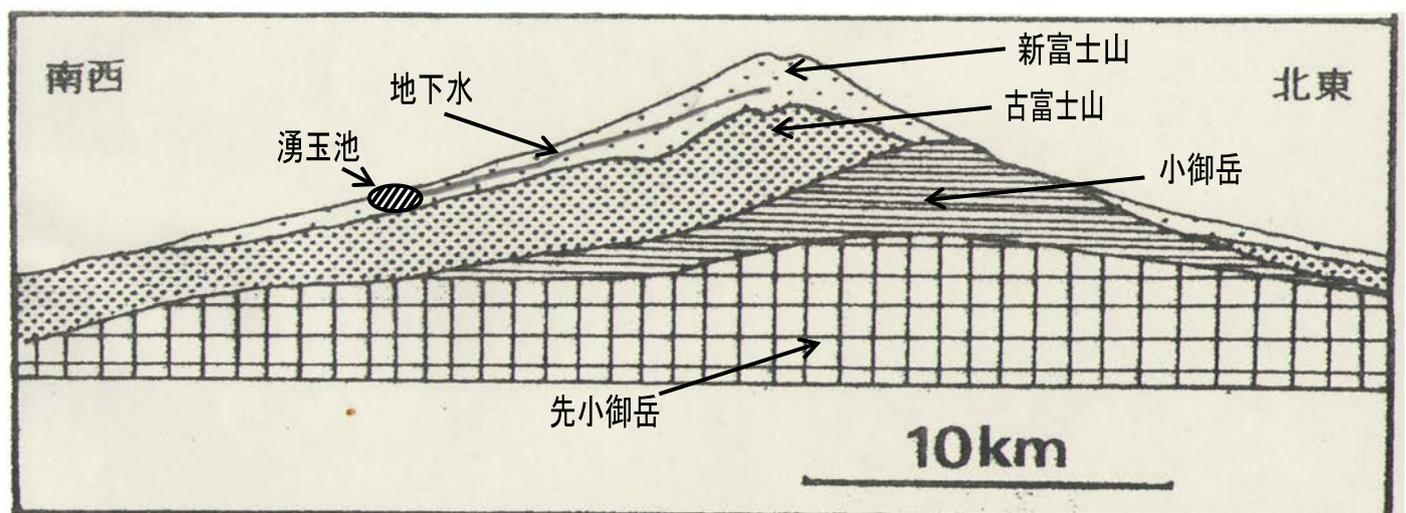
富士宮市は、全国でも有数の湧き水の多い街なのです。



◇ことばの説明

- 溶岩・・・富士山などの火口から流れでた岩石
- 先小御岳・・・数十万年～10万年前にできた火山、高さは2200メートル
- 小御岳・・・20万年前から10万年前にできた火山、高さは2500メートル
- 古富士山・・・10万年前から1万7000年前にできた火山、高さは3000メートル
- 新富士山・・・1万7000年前から300年前にできた火山、高さ3776メートル、縄文時代から何度も爆発しました。

富士山は4階だて



ひみつ2

湧き水は、どうしてきれいなのか？

湧玉池を例にとって、見てみましょう。湧き水は、北側の溶岩の間や池の底から湧き出しているのがよく分かります。

この溶岩は、1万年前に噴火した新富士山のもので、全部で7層になっています。湧き水は、上から5層目から出ています。

富士山に降った雨や、雪解け水が、湧き出てくるのに、15年くらいかかるといわれています。ゆっくりと何層もの火山灰や溶岩の間を歩いていく間に、ゴミや汚れはろ過され、冷たいきれいな湧き水となります。

湧玉池は、国の特別天然記念物・平成の名水百選にもなっています。水温は一年中14℃、一日に20万トン湧き出しています。

◇ことばの説明

○ろ過・・・水が、細かいすき間を歩いていくうちに、かすが取れていくこと

○特別天然記念物・・・昔からその地方にあり、長く大切に伝えていかなくはない風景などを法律で決めているもの

○平成の名水百選・・・その地方の生活に溶け込んでいるきれいな水の中で、人々が大切に守っている湧き水など

ひみつ3

湧き水は、いくつあるのか？

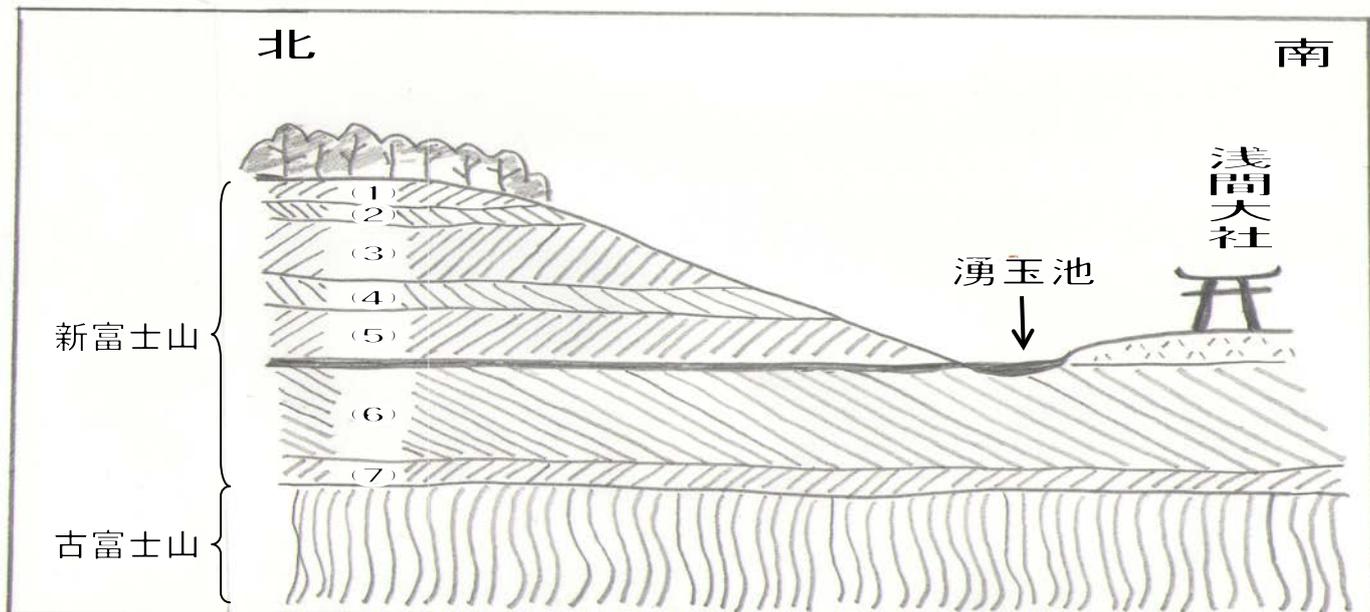
富士宮市には、たくさんの湧き水があります。その中で、特に保存したい湧き水として15ヶ所を指定しています。場所を記しておくので、チャンスがあれば出かけてみてください。

あなたの家の近くにも、湧き水があると思います。水温・水の量・どんな生き物が住んでいるか調べていくと楽しい発見がたくさんあります。友だちと探検するのもいいですね。

保存湧水池

指定番号	所在地	水量
1	大中里 930-2 (よしま池)	27,000m ³ /日
2	小泉 1326 (上小泉八幡宮)	2,000m ³ /日
3	杉田 768-1 (滝の上集会所東側)	480m ³ /日
4	西町 458-2 (山下パルプ北側)	4,600m ³ /日
5	大岩 1611 (出水八幡宮境内)	810m ³ /日
6	猪之頭 538-1 (陣馬の滝)	48,000m ³ /日
7	猪之頭 2616-1 (五斗目木橋西側)	14,000m ³ /日
8	猪之頭 2601 (山口養鱒西側)	13,000m ³ /日
9	猪之頭 536 (陣馬の滝東側)	13,000m ³ /日
10	猪之頭 698-1 (向山荘東側)	13,000m ³ /日
11	猪之頭 862-1 (猪之頭伊勢大神明宮)	2,600m ³ /日
12	猪之頭 1565-1 (猪之頭橋北側)	13,000m ³ /日
13	星山 958-1 (星山放水路東側)	280m ³ /日
14	杉田 1320 (杉田ゴルフクラブ南西)	46m ³ /日
15	精進川 936 (中橋北東)	685m ³ /日

湧玉池の地下をくわしく調べよう



ひみつ4

白糸の滝は金メダル！？

白糸の滝は、日本観光百選・滝の部第一位です（1950年、昭和25年）。

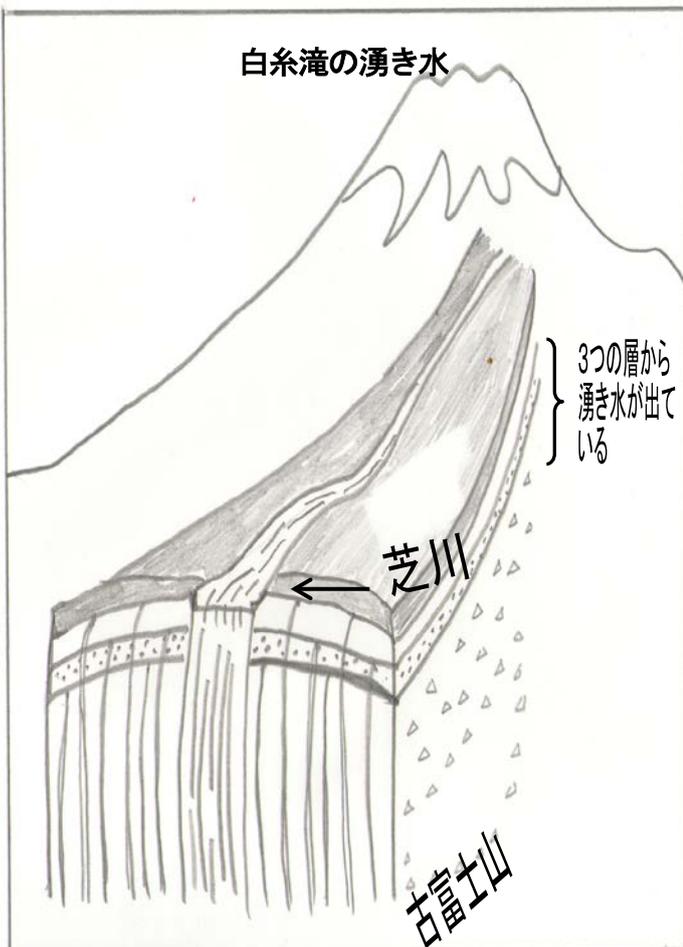
また、国の名勝・天然記念物にも指定されています。

水の温度は11℃、流れている水の量は、1日に13万トンです。高さは、20メートル・幅120メートルもあります。日本の滝の中でこんなに幅が広い滝はありません。では、滝の様子をよく見てください。芝川が流れ落ちる滝の本流の横に、白い糸をたらしのように、たくさんの細い滝があります。（これが白糸の滝の名前になっています。）溶岩の境目から湧き水が、3層になって湧き出ているのがよく分かります

◇ことばの説明

○名勝・天然記念物・・・国が、重要な景色・滝などを法律で保護すると決めた物

○1トン・・・1000kg=水1立方メートル



ひみつ5

どうして富士宮には、製紙工場が多いの？

富士山全体からの湧き水は、1日に534万トンあります。

これは、静岡県民300万人が使う水の5日分にもなります。

製紙は、たくさんの水を使います。工場では、湧き水や川の水を使ったり井戸を掘ったりして、富士山からの豊富な水を利用しています。

また、養鱒業・ワサビ田・酒造業などもきれいな水がある富士宮では、昔からさかんに行われてきました。

白糸の滝や湧玉池に多くの方がきてくれるのも富士山の湧き水があるからです。

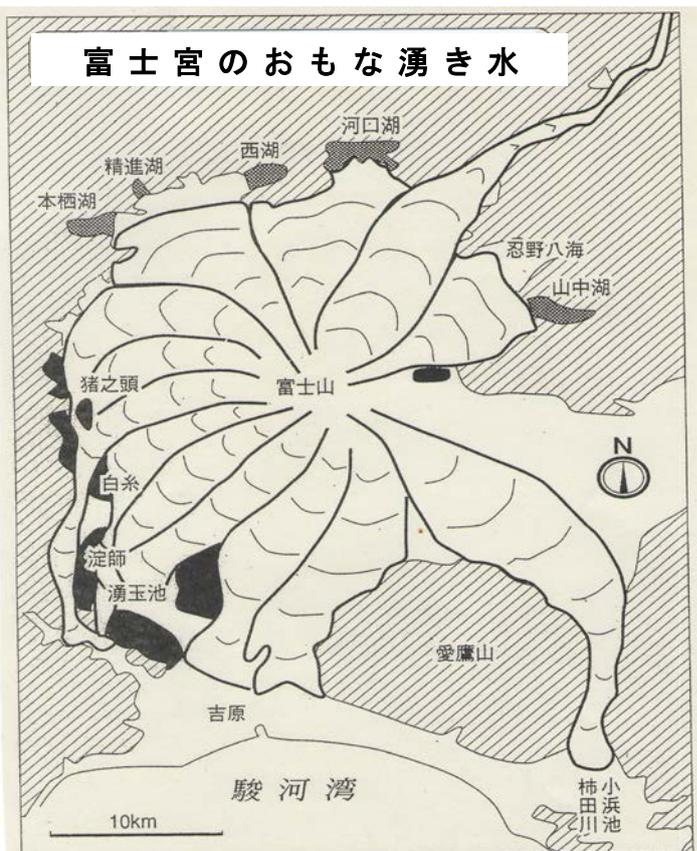
わたしたち富士宮市民は、毎日、富士山からの水の恵みを受けています。でも、この水も使いすぎたり、汚したりしては、大変なことになります。大切に使う、いつまでもきれいな湧き水の街を守っていきましょう。

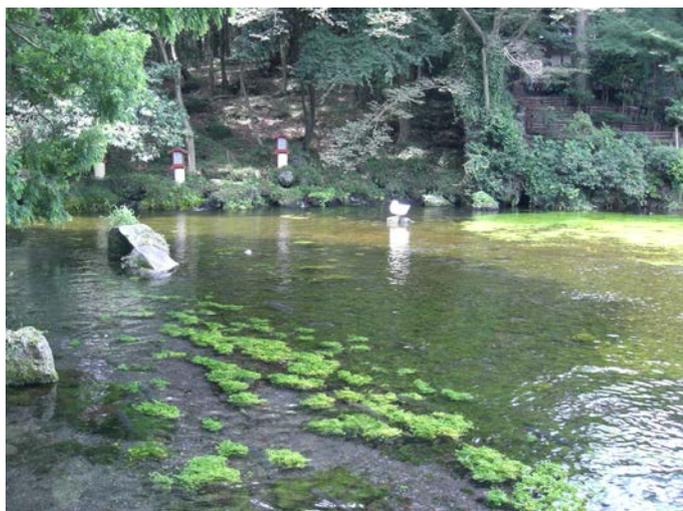


◇ことばの説明

○養鱒業・・・マスを養殖する仕事

○酒造業・・・酒を製造する仕事





湧玉池の湧き水



池の底から湧き出しています



白糸の滝



溶岩の境目から湧き出しています

◇『第3号・湧き水のひみつ』は、次の資料をもとに作りました。

- 1 『富士山ー地質と変貌』 濱野一彦／鹿島出版会 1989
- 2 『ふじあざみ 41・42・43・44号』 富士砂防事務所 2004
- 3 『週刊ふるさと百名山 No.01 富士山』 集英社 2010
- 4 『富士山その自然のすべて』 諏訪彰著／同文書院 1992
- 5 『富士宮の保存樹・保存湧水池』 水と緑の課／富士宮市 2000
- 6 『富士山の自然と砂防』 富士砂防事務所 2001
- 7 『富士宮市史』上巻 富士宮市 1971
- 8 『湧水探検』34・35 土隆一／静岡新聞 1998
- 9 『富士山の自然と対話』 山本玄珠著／北水 1999
- 10 『静岡の自然をたずねて』 地学団体研究会静岡支部編／築地書館

